

③ 親睦を深めて

第2回和水町分館親善ペタンク大会



うまく玉寄るかなあ～

平成19年8月19日(日)、和水町総合グラウンドにおいて『第2回和水町分館親善ペタンク大会』が開催されました。
今回は昨年よりも多い246チーム・総勢896名の参加のもと、16パートで実施。なかなか的に寄らずに悪戦苦闘するチームがいるなか、上手に敵の玉を弾いたりするチームもあり、みなさんそれぞれ思い思いにペタンクを楽しんで親睦を深めていました。

※各パート優勝チーム

- A.. 野田B
- B.. 板橋西E
- C.. 和仁B
- D.. 下野D
- E.. 和仁C
- F.. 西口A
- G.. 本村A
- H.. 板橋東B
- I.. 上若C
- J.. 板橋西C
- K.. 山十町A
- L.. 鶯原D
- M.. 中和仁C
- N.. 西口C
- O.. 下大黒C
- P.. 東吉地A

④ 長年の功績をたたえて

第95回熊日緑のリボン賞受賞



受賞の報告に訪れた『戦国わらじの会』のメンバー

長年にわたり地域で奉仕活動に取り組んでいる人たちのたたえる「熊日緑のリボン賞」に本町の『戦国わらじの会』が受賞されました。
『戦国わらじの会』は、失われつつある昔の伝統文化の保存・継承を目的に、70歳代から90歳代の高齢者を中心に、交通安全キャンペーンのミニわらじや正月のしめ縄の贈呈などボランティア活動をされています。また、毎年2月に開催される戦国肥後国衆まつりや水戸黄門でお馴染みの京都の撮影所などにもわらじが使用されるなど、幅広く活動されており、受賞おめでとうございます。

⑤ かけ声あわせて！

第5回 和水川舟ペーロン大会



競技の様子 (小学生の部)

7月29日(日)、江田の菊池川で、第5回和水川舟ペーロン大会が開催されました。

町民が川に親しむきっかけづくりとして、小学生、中学生、女性、一般の4部門に37チーム(総勢420名)が参加して開催されました。

競技は、船頭、舵取り、漕ぎ手の10人1組(小学生は12人)で往路150m、復路100mの250mのコースを2回漕ぎ、合計タイムを競いました。船頭が持つドラの音に合わせて、息の合った操船を見せるチームがある一方、なかなか真つ直ぐに進まない船や折り返しに手間

取る船もありましたが、観客の声援を受けながら力強いレースが行われていました。

【結果】優勝チーム

- ・小学生の部
菊水中央小学校A
- ・中学生の部
金歩マリンスズ
- ・女性部の部
(菊水中学校3ー1)
- ・一般の部
小原同志会

※コミュニティ助成事業で川舟等を整備
コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、新しく川舟を4曹・ライフジャケット等を整備しました。
このコミュニティ助成事業は、宝くじ普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今後の川舟ペーロン大会の益々の活性化が期待されます。

⑥ 歩いた！歩いた！

和水町 豊前街道を歩く会



殿様の休憩処、光勝寺にて

8月9日(木)から8月11日(土)にかけて、「和水町 豊前街道を歩く会」の旅(熊本城から和水町スカイドーム20000まで約37km、二泊三日の旅)が行われ、町内の小学6年生35名が、江戸時代に細川公らが参勤交代で使った豊前街道を歩きました。和水町にある国指定史跡『腹切坂』では、「台地平場(原)の終わり(切り)の坂」から腹切坂と言わるようになったという説

明があり、子ども達は熱心に説明を聞いていました。また、御茶処として殿様も休息した『光行寺』では、実際に御茶や饅頭を食べながら、休憩をして旅の疲れを癒していました。豊前街道を歩いた子ども達は歴史を学ぶと共に、この夏休みに大変貴重な体験ができたことと思います。

日程表(約37km)

- 一日目(熊本～植木) 約12km
熊本城～一里木跡～御馬下の角小屋～二里木跡～植木天満宮～植木小学校泊
- 二日目(植木～山鹿) 約15km
三里木跡～光勝寺～放牛地藏～四里木跡～佐々塚～五里木跡～六里木跡～山鹿市勤労青少年ホーム泊
- 三日目(山鹿～和水) 約10km
七里木跡～腹切坂・光行寺～八里木跡～スカイドーム20000



今から出発。楽しみ半分、不安半分...



見て、この真剣な表情



テレビ局のお姉さんにインタビューされました☆



暑い中、頑張って歩いています！



明徳官軍墓地で西南戦争の話をお聞きしました



夏はスイカで決まり！おいしかった～



あとどのくらいあるの～



豊前街道一の難所の『腹切坂』



やったあ！最後まで歩いたわ！